

1 活動名 「議会活性化のノウハウ」 in 東京 地方議員研究会受講**2 研修の目的****(1) 本市における課題**

松本市議会は3部会を設置し、議会改革を積極的に進めている。そういった中において、議員の資質向上も図っていくことが求められている。

(2) 研修の必要性

議員について、理事者を経験した人からお話をお聴きし、参考にする必要がある。

(3) 研修項目

- ①議員は市民や職員にどう思われているか
- ②議会活性化のために取り組めることの提言

3 研修内容

- (1) 日時 平成29年7月23日
- (2) 会場 TKP 東京八重洲カンファレンスセンター
- (3) 出席者 1名 上條 美智子
- (4) 内容

職員から地方議員は、何も知らないくせにうるさい、何をしているのか実態が不明、選挙の時だけ頑張る。市民からは、世話好きで身近な人間、自分の生活とはあんまり関係が無い、女性の声を聴いてほしい。首長からは足を引っ張る存在、頼りになる存在、首長と違って楽でよい。いろいろ言われる存在。それが地方議員。頼りになるとは、知識を持つこと。情報は発信しなければ入ってこない。議会活性化のために、議員が取り組めることは、議員一人一人が実力をつけること。個人の知識の終結が議会である。

(5) 成果・所感等

明快で楽しく説明してくださり、あっという間の時間でした。全国の中でも、独特の首長だったということから、発想がユニーク。真似できないことの方が多いような感じを受けた。

議会改革は、やはり、議員個人の資質向上が重要と理解できました。

4 政務調査費

- (1) 使途項目 研究研修費
- (2) 支出額 27,260円 (研修会受講代 15,000 交通費 9,260 日当 3,000)